



さくらだより

第 61 号

2023年10月1日



「八坂祭」が6月18日に京都老人ホームで行われました。

八坂神社の祠を昭和42年頃に寄進いただいた以降、毎年開催されていましたが、新型コロナウイルスの影響もあって4年ぶりの開催となりました。

玉串の儀や祇園太鼓、獅子舞の披露にご利用者の皆さまには大変お喜びいただきました。

京都老人福祉協会の理念

尊厳

信頼

先駆

共同

CONTENTS

- 65周年京老マルシェを開催しました!!
- 醍醐の家ほっこの紹介
- 決算報告書
- 「移動販売くるまるしえ」はじめました!
- 編集後記



65周年京老マルシェを開催しました!

当法人は1957年6月に養老施設「京都老人ホーム」を開設し、2022年に法人設立65周年を迎えました。

記念の年となるこの1年間は若手職員を中心としたプロジェクトを発足し、「地域に感謝」をテーマとした活動を企画し実践して参りました。京都老人ホーム近くにある公園の清掃や遊具のペンキ塗装から始まり、最後はメインイベントとして約5年ぶりに京都老人ホームにて『マルシェ』を開催いたしました。

5月14日(日)の開催当日はあいにくの雨模様。急遽室内での開催となりましたが、予想をはるかに超える200名以上の地域の皆様にお越しいただきました。ご来場いただきました皆様、そしてご協力いただきました出店者の皆様、誠にありがとうございました。僅かではありますが、当日の様子をご報告させていただきます。



開始直後から大変多くのお客様にお越しいただきました!



室内では手作り小物や子ども服フリマなど職員のお店が中心です。



今回はなんと!キッチンカーを2台呼びました。どれも行列が出来るほど大盛況でした!



和太鼓サークルによる大迫力の和太鼓演奏!



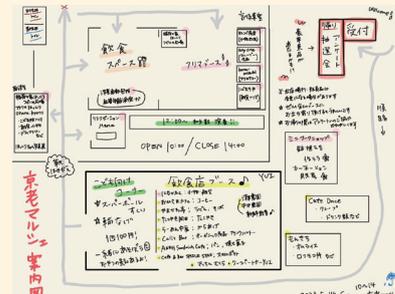
開催日当日は「母の日」。鉢植えのワークショップコーナーも設置しました!



保育士職員が担当したこどもブースも大盛況!



今回マルシェを企画した「65周年プロジェクトメンバー」と当日の協力職員で最後に記念写真!



当日の案内図です。今回は墨染商店街様を中心に地域のお店に多数ご出店いただきました。

来場者アンケートには、久しぶりにイベントの機会でお楽しかったとお声を多数いただきました。

新型コロナウイルスの感染状況は今もなお予断を許さない状況下ではありますが、今後も法人として、地域の皆様のご協力とご支援を賜りながらさまざまな地域活動を行って参りたいと思っております。この度は誠にありがとうございました。

京老マルシェに 参加しました!!

きっちんさくらからは「生湯葉丼」と「カレーパン」の2店舗を出店しました!それぞれ年数や部署が異なる栄養士4人が1組となり、8名で企画・調理・販売を行いました。

生湯葉丼は、雑穀米の上に生湯葉を入れたあんかけをかけ、柚子皮や生麩、割れ湯葉をトッピングして豪華に仕上げました。「生湯葉がたっぷり入っていて嬉しかった!」「上品な味付けで美味しかったよ。」「これなら子供も食べられそう!」とのお声をいただきました。

カレーパンの販売は今回で2回目となります。3月に実施した職員販売で好評の声が多く、マルシェでも販売させていただくことになりました。こだわりは、カレーをスパイスから手作りしていることです!パン生地もいちから作成しているため、生地をこねる作業やカレーを包む作業は大変でした。

地域の皆様に作ったものを販売することは初めてで、購入していただけるかな?と不安や緊張もありましたが、販売を通じてさまざまな方と関わることができ、非常に良い経験となりました。ご購入いただいた皆様、そして開催に向けてご協力・ご支援いただきました皆様、本当にありがとうございました!(きっちんさくら 緒方・西光)



職員販売で
大好評だった
カレーパン!

カレーパン▶
100円



生湯葉をたっぷり入れた
柚子香る生湯葉丼!

生湯葉丼▶
500円



お陰様で100食ずつの
合計200食を完売する
ことが出来ました!



きっちん「さくら」

稲荷の家ほっこり 「つどいの広場」と「ほっこりちゃん」から、 京老マルシェに参加をさせていただきました。

「つどいの広場」からは、子ども服のフリマを出店! コロナ禍でなかなか会えていなかった利用者さんにも来ていただき、再会が嬉しかったです! 「ほっこりちゃん」からは、取り組みの展示と手作り市を出店!

展示を通して、医療的ケア児の取り組みを地域の方に少しでも知っていただけたと嬉しく思います。医療的ケア児の家族はマルシェ等のイベントに参加したい気持ちはあるのですが、「バギーは通れるかな?」「トイレはどうだろう?」「周りの方の迷惑にならないかな?」など、不安がたくさんあります。今回、福祉施設である当法人=バリアフリーな施設であると、安心して来場できたことと思います。

今回、普段来てくれている児童と職員が会えただけでなく、みんなと地域が自然につながっている姿を見ることができて参加をしてとても良かったです。来場されたご家族も子どもさんが将来、成長して暮らしていくこの地域のイベントにみんなと一緒に参加できるということに幸せを感じてくださったと思います。これからも、いろいろな場所で、「つどいの広場」と「ほっこりちゃん」の活動をしていきますね(^^)

つどいの広場 稲荷の家ほっこり





醍醐の家 ほっころ

の紹介をします

➤ 居宅介護支援事業所

4人のケアマネジャーで、要介護の方と、一部、委託を受けた要支援の方も担当し支援しています。

➤ グループホーム

「あさひ」・「ゆうひ」の2フロアで、9名ずつ、計18名の方が入所されています。毎月「楽々サークル」として、楽しく楽しめるようなイベントを企画して、実施しています。コロナ禍で、ご家族などとの面会を制限していましたが、徐々に緩和し、最近のご家族や知人の来訪も増えつつあります。



➤ デイサービス

「こもれび（一般デイ）」・「ひだまり（認知デイ）」の2フロアで、1日あたり26名程の利用者様が来られています。手芸を楽しみに来られている方、園芸を手伝って下さる方など、利用者様の過ごし方はさまざまですが、ゲームをしているときなどは、大きな笑い声が聞こえてくる賑やかなデイサービスです。 ※デイサービスのInstagramはこちら→



➤ 小規模多機能型居宅介護

「本体」と「はなれ」（サテライト）があります。「本体」は主に地域にお住まいの方で、「はなれ」は主に、サ高住にお住まいの方が登録されています。「本体」では平日の昼食は、職員でメニューを考え、お手伝いしていただける利用者様と一緒に昼食づくりを行なっています。また、日曜日をイベントの日として、本体・はなれ合同でのレクリエーションに力を入れています。

※小規模多機能型居宅介護のInstagramはこちら→



➤ さくらハウス醍醐（サービス付き高齢者向け住宅）

「A棟」と「B棟」があります。それぞれ二階建てで、「A棟」は8室、「B棟」は18室あります。以前は、入居者様同士で交流をはかれる場がありましたが、コロナ禍になり、そのような機会が減ってしまいました。少しずつではありますが、他の入居者様や職員と交流ができるイベントを再開できるようにしていけたらと考えています。



➤ 醍醐の家 きっちん

建屋全体の当日の揚げ物調理や、利用者様の誕生日や季節のイベントごとの調理を担っています。前年度終わりごろより、「デリソフトナー」という調理器具を使用し、嚥下機能が低下されている方でも料理の見た目はそのまま安全に食べていただける食事作りを行なっています。



醍醐の家 ほっころでは、デイサービスから小規模、小規模からグループホームと、移っていかれる方もおられ、1人の利用者様と長く関わることもあります。事業所の枠を超えて、建屋の職員全体で利用者様・入居者様との関わりを持つことを大事にしています。

令和4年度決算報告書

社会福祉法人 京都老人福祉協会

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	941,232,975	流動負債	801,283,802
固定資産	3,178,546,968	固定負債	1,306,374,340
基本財産	2,145,595,113	負債の部合計	2,107,658,142
その他の固定資産	1,032,951,855	純資産の部	
		基本金	218,250,000
		国庫補助金等特別積立金	605,296,853
		その他の積立金	30,000,000
		次期繰越活動収支差額	1,158,574,948
		(内当期活動収支差額)	14,875,377
		純資産の部合計	2,012,121,801
資産の部合計	4,119,779,943	負債及び純資産の部合計	4,119,779,943

事業活動計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
人件費	2,949,257,648	介護保険事業収益	2,876,326,582
事業費	518,744,650	老人福祉事業収益	172,109,980
事務費	388,564,961	児童福祉事業収益	4,886,200
就労支援事業費用	61,262,037	保育事業収益	330,227,988
利用者負担軽減額	6,231,606	就労支援事業収益	4,775,514
減価償却費	148,084,025	障害福祉サービス等事業収益	253,325,103
国庫補助金等特別積立金取崩額	-66,467,804	医療事業収益	42,904,449
徴収不能額	128,360	その他の事業収益	288,104,633
		経常経費寄付金収益	16,285,015
サービス活動費用計	4,005,805,483	サービス活動収益計	3,988,945,464
借入金支払利息	16,453,965	借入金利息補助金収益	169,360
その他のサービス活動外費用	12,364,356	受取利息配当金収益	3,317
		その他のサービス活動外収益	51,819,832
サービス活動外費用計	28,818,321	サービス活動外収益計	51,992,509
固定資産除売却損・処分損	54,084,861	施設整備等補助金収益	3,759,105
国庫補助金等特別積立金積立額	3,759,105	固定資産売却益	62,646,069
特別費用計	57,843,966	特別収益計	66,405,174
		(当期活動増減差額)	14,875,377
その他の積立金積立額	0	前期繰越活動増減差額	1,143,699,571
次期繰越活動増減差額	1,158,574,948	基本金取崩額	0
		その他の積立金取崩額	0
支出の部合計	5,251,042,718	収入の部合計	5,251,042,718

資金収支計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
人件費支出	2,949,840,936	介護保険事業収入	2,876,326,582
事業費支出	518,744,650	老人福祉事業収入	172,109,980
事務費支出	388,564,961	児童福祉事業収入	4,886,200
就労支援事業支出	61,262,037	保育事業収入	330,227,988
利用者負担軽減額	6,231,606	就労支援事業収入	4,775,514
支払利息支出	16,453,965	障害福祉サービス等事業収入	253,325,103
その他の支出	12,364,356	医療事業収入	42,904,449
流動資産評価損等による資金	128,360	その他事業収入	288,104,633
		借入金利息補助金収入	169,360
		経常経費寄付金収入	16,285,015
		受取利息配当金収入	3,317
		その他の収入	51,819,832
事業活動支出計	3,953,590,871	事業活動収入計	4,040,937,973
設備資金借入金元金償還金支出	206,556,000	施設整備等補助金収入	3,759,105
固定資産取得支出	19,403,355	固定資産売却収入	100,323,400
設備整備等支出計	225,959,355	施設整備等収入計	104,082,505
長期運営資金借入金元金償還支出	242,784,000	その他の活動による収入	13,540,758
その他の活動による支出	6,766,558		
その他の活動支出計	249,550,558	その他の活動収入計	13,540,758
		(当期資金収支差額)	-270,539,548
当期末支払資金残高	416,597,365	前期末支払資金残高	687,136,913
支出の部合計	4,845,698,149	収入の部合計	4,845,698,149

令和5年6月25日の評議員会で承認されました。





「移動販売くるまるしえ」 はじめました!

今年度より当法人の事業所である「ワークパートナー YUI」と「日常生活支援事業ぱとな」との連携事業として「移動販売くるまるしえ」をはじめました。

くるまるしえとは「くるま」+「マルシェ」と、事業所へ「来る」「マルシェ」を掛けあわせた造語です。法人内の事業所へ出向き、地域の方々が気軽に買い物ができる場、憩いの場として「地域と支援をつなぐ」ことを目指しています。



現在は「さくらハウス七瀬川」「墨染まちとくらしセンター」「板橋の町家ほっこり」にてデイサービスをご利用の方やサービス付き高齢者向け住宅にお住まいの方、地域の方へ向けて、ワークパートナー YUI の就労継続支援 B 型のメンバーが製菓しているアップルパイやシフォンケーキなどの焼菓子、伏見区内で農園を行っている就労支援事業所から仕入れた新鮮な野菜、ちょっとした日用品や市販のお菓子などを販売しています。今後は開催場所をさらに広げていき、地域の方々と繋がることのできる場を増やしていければと考えています。

くるまるしえを通して、就労継続支援のメンバーたちが、自身で作った焼菓子を自ら販売し、お客様に喜んでいただく経験を積むことで、新たな商品開発へのモチベーションアップになっています。また、ワークパートナー YUI では畑作業にも力を入れており、ゆくゆくは自分たちで育てた野菜の販売も目指しています。

ちなみに、「日常生活支援事業ぱとな」では、地域にお住まいの高齢者の方へ向けにご自宅の庭の剪定など、日常生活でのちょっとしたお困り事を助ける事業を行っております。お気軽にお声掛けください。

また、「ワークパートナー YUI」では、ご予算に応じた焼菓子の詰め合わせボックスの予約販売もしております。ぜひご利用いただければ幸いです。



移動販売くるまるしえ実施予定

さくらハウス七瀬川	第 2 火曜日、第 4 木曜日	午後
墨染まちとくらしセンター	第 2 木曜日、第 4 火曜日	午前
板橋の町家ほっこり	第 3 水曜日	午後
京都老人ホーム	第 4 火曜日	午後

お問い合わせ先

ワークパートナー YUI TEL: 075-646-1741

編集後記

記事を横組みで作成することが増えていることから、今号よりページの開き方を左開きに変更いたしました。突然の変更で戸惑われた方もいらっしゃるかもしれませんが、これまでより読みやすくなったかと思えます。より読みやすい記事作成を心がけて参りますので、お気付きの点がございましたらご教示よろしくお願い致します。広報委員 奥田